

資質能力	項目	質問内容	令和6年7月			
			子供	保護者	教職員	地域
自分を磨く子	自分を見つめる力	① 学校は、子供の悩みや相談に親身になって対応し、一人一人を大切にしている。	4.0	3.3	3.8	3.4
		② 子供は自身の良さや改善すべきこと等をわかっている。	4.0	2.7	2.9	△
	自分を鍛える力	③ 学校は、わかりやすい授業を行い、子供たちの体力や望ましい生活習慣が身に付くように取り組んでいる。	4.0	3.0	3.5	3.4
		④ 子供は、進んで家庭学習に取り組んでいる。	3.7	3.3	3.1	△
	自分を描く力	⑤ 学校は、子供のよさをよく理解し、よいことは褒め、間違ったことは指導している。	4.0	4.0	3.9	3.6
		⑥ 子供は、夢や憧れ、志を持って生活している。	3.7	3.7	2.9	△
	礼節を学ぶ力	⑦ 学校は、あいさつ励行や時と場に応じた指導をしている。	4.0	4.0	4.0	3.0
		⑧ 子供は、普段から、あいさつや返事ができている。 (地域) 子供たちは、地域社会のルールを守って生活している。	4.0	3.0	3.4	3.5
	人とわかり合う力	⑨ 学校は、日頃から、いじめが起らないようにしている。	4.0	4.0	3.8	4.0
		⑩ 子供は、自分の思いや考えを言葉や作文などで表すことができる。 (地域) 子供たちは、地域の方々との会話の中で、自分の考えを伝えることができる。	3.3	2.3	2.6	3.3
	ともに育め合う子	⑪ 学校は、明るくて活気があり、子供たちを通わせたい学校になっている。 (教職員) 勧めたい学校である。 (地域) 支えたい学校である。	4.0	3.3	3.0	3.2
		⑫ 子供は、思いやりの気持ちや自分の役割に対する責任感をもって生活している。	4.0	3.0	3.3	3.3
	社会を学ぶ力	⑬ 学校は、学校のようすや教育方針を保護者や地域の方に伝えようと通信等を発行している。	4.0	4.0	3.8	3.9
		⑭ 子供は、情報機器等を使って、必要な情報を得ることができる。	3.7	4.0	3.1	△
	社会に関わる力	⑮ 学校は、情報機器の正しい使い方や、役に立つ使い方を教えてくれている。	4.0	4.0	3.6	△
		⑯ 子供は、メディアを安全に使うことができ、人の気持ちを考え行動することができている。 (地域) 子供たちは、地域の方にあいさつをしたり、会話を楽しんだりしている。	4.0	3.3	3.1	3.3
	ふるさとを受け継ぐ力	⑰ 子供は、地域の活動に進んで参加している。	4.0	4.0	4.0	3.7
		⑱ 子供は、ふるさとである嵯峨島が好きである。	4.0	4.0	3.8	3.7
家庭・地域との関わり	⑲ 学校は、PTA・育成協の活動や地域の活動に協力的である。	△	3.3	4.0	3.9	
	⑳ 学校の先生は、地域でよく挨拶をするなど、信頼関係構築に努めている。	△	3.0	3.9	3.3	
子供 自分に関して	私は、社会に役に立つ人になりたいと思っている。	4.0	△	△	△	